

**■ PROFILE**

Toshihiro Hara

平成19年 4月 総務省採用  
自治行政局行政課総務室

平成20年 4月 自治財政局公企課地域企業経営企画室  
10月 奈良県商工労働部工業支援課

平成21年 4月 奈良県商工労働部産業支援課

平成22年 4月 奈良県産業・雇用振興部産業支援課  
10月 自治税局固定資産税課資産評価室

平成25年 4月 現職

## 消防庁国民保護・防災部 防災課応急対策室応急対策第一係長

原 敏博

## 全国の仲間とともに。

### 仕事内容

#### 霞が関からの災害対応

私は今、総務省消防庁に勤務しています。総務省で消防？といつてもイメージしにくいかもしれません、私が主に担当しているのは、地震や台風、噴火といった自然災害への応急対応です。災害発生の連絡を受けると、ただちに消防庁の危機管理センターに参集し、災害対策本部を設置して都道府県や消防機関から情報収集を行います。また、被災地だけでは対処できない規模の災害の場合は、他の都道府県からの応援部隊である「緊急消防援助隊」の出動を要請します。昨年は、広島市の土砂災害や御嶽山の噴火災害などの際に出動しました。発災時にまず重要なことは、被害規模を的確に把握することですが、様々な情報が錯そうする中の情報収集は、想像よりはるかに難しく、冷静さと瞬時の判断力が求められる業務です。災害発生直後は何ともいえない緊張感が走りますが、全職員が「一人でも多くの命を救う」という一つの方向を向いて業務を行う、一体感のある職場です。

総務省について新規採用者へ伝えたいこと

#### 全国各地に広がるネットワーク

さて、総務省では、国家公務員採用の職員の他に、全国各地の都道府県や市町村から出向している多くの方々と共に仕事をしています。特に、消防庁では、実際に災害現場で活動していた消防士の皆さんと机を並べています。これまで消防とは何の関わりも無かった私にとって、現場出動の際の話など、消防の世界の話は非常に新鮮で面白く、日々刺激を受けています。また、これまでの部署で一緒に仕事をした方々とは、今でもそれぞれの地元に集まったり、東京出張に来た際に飲みに行ったりと、交流が続いている。一時期を同じ目的に向け汗を流した仲間とは、久しぶりにあっても話題が絶えません。このように、霞が関にいながら全国各地にネットワークができるのは、地方行政を所管する総務省ならではの魅力だと思います。全国の仲間と、地方のために、一緒に仕事をしてみませんか！

Private Time

平日はどうしても家と職場の往復になってしまうので、土日はなるべく外に出るようにしています。といっても、何か決まった趣味があるわけでもなく、ふらふら街を散歩したり、買い物に行ったり、美味しいものを食べにいったり、うまい酒を飲みに行ったり、たまには温泉などに旅行に行ったり、といった感じです。



Toshihiro Hara

伊藤 大智

自治財政局交付税課

# 先輩の一日

## 地方交付税17兆円 ～交付決定の1日～

**■ PROFILE**

Daichi Ito

平成25年 4月 総務省採用  
大臣官房秘書課  
平成26年 4月 現職

10:00AM

通知の配付へ



8:30AM

朝、国会議事堂へ



19:00PM

お疲れ様でした！



一日の仕事を終えて、課内の皆さんと飲みに行きます。仕事のことは一旦忘れてリフレッシュ！明日も元気に頑張ります！

### ひとことメッセージ

いま私が携わっている地方交付税は、総額なんと17兆円！地方財政のスケールの大きさに、責任の重さとやりがいを感じ仕事をしています。総務省では若手であっても、交付税の費用を担当するなど重要な業務を担います。私が総務省を希望した決め手は、このやりがいのある業務内容だけでなく、地方を愛する熱い職員がたくさんいる職場の雰囲気もあります。ぜひ、説明会に参加して、この熱い職員に会ってみて下さい！

12:00PM

ランチ



14:00PM

報道発表

事前に準備しておいた報道資料が、ホームページできちんと公表されていることを確認。報道発表に関する問い合わせに対応します。



16:00PM

緊張のご説明

担当している交付税費目「港湾費」について、今後の対応方法を課長へご説明。入省2年目でも、直接課長に説明する機会があります。緊張しますが、自分が交付税を作り上げていく一員になっていることを実感。

